

当JAの取組事例

農業が抱える課題を解決

- 農地保全事業
- 職業紹介事業
- 農業へのICTなどの先進技術の普及・促進
- (株)JAファームちたによる苗づくり
- 農畜産物を活用した加工品開発
- 知多米・知多牛などのブランド化



安全・安心な農業環境

- 生産履歴記帳
- 農産物の残留農薬検査
- 使用済み農薬、ビニールシートの回収
- 肥料・農薬の適切利用に関する営農指導



個々の暮らしに安心を

- 資材コスト低減による組合員の所得向上
- 助け合い組織ぬくもりの会による助け合い活動
- 社会福祉法人あぐりす実の会と連携した福祉事業
- (株)ジェイエイヤすらぎセンターと連携した葬祭事業
- JA共済による保障



組合員学習と食農教育

- 女性部やぶちとまくらぶによる食農出前講座
- 女性部やぶちとまくらぶの女性大学
- 健康管理活動
- まると親子体験



暮らしやすい地域作り

- クールビズとウォームビズを実施
- 職員による清掃ボランティア



食や農の理解促進

- 農業体験付き定期貯金「アグリパック」
- 管内小学校へ知多米の提供
- 管内保育園への花苗の提供
- 農業講座の開催
- キッチンカーの活用



SDGsとJA

～持続可能な地域農業・地域社会の実現へ向けて～

「SDGs」って何？

サステナブル ディベロップメント ゴールズ
Sustainable Development Goals
(持続可能な開発目標)
エス ディー ジー ズ
SDGs

SDGsは2015年に国連で採択され、2030年までに地球環境や経済活動、人々の暮らしなど持続可能な社会を創り、よりよい未来を迎えるために取り組む17の目標です。

6月号で「SDGs」とはどのようなものか紹介しました。今月号では、JAグループとして取り組むSDGs取組方針が決定し、SDGs達成に向けて事業・活動に取り組むことが宣言されましたので、当JAでの取組事例と合わせて紹介します。

JAグループ SDGs取組宣言

わたしたちJAグループは、



「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に賛同し、
その達成に向けて、事業・活動に取り組みます。



JAグループは「食と農を基軸とした地域に根ざした協同組合」として、組合員の皆さんの声に応えながら、不断の自己改革への取り組みを通じて、持続可能な地域農業・地域社会づくりに取り組んできました。今後はさらに、わたしたちの事業や活動が与える多面的な影響にも配慮しながら、地球的視野に立ち、地域社会を構成する一員として、組織・事業・経営の革新をはかり、社会的役割を誠実に果たします。JAグループは、各々の置かれた環境を踏まえて、SDGsの達成に向けて取り組んでいきます。

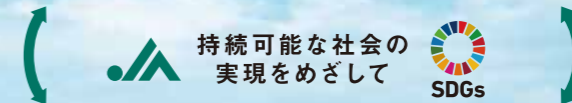
〈食料・農業事業分野〉

1. 持続可能な食料の生産と農業の振興に取り組めます
2. 持続可能なフードシステムの構築に取り組めます
3. 農業生産における環境負荷の軽減に取り組めます
4. 農業のもつ多面的機能を発揮していきます



〈地域・暮らし事業分野〉

5. 安心して暮らせる持続可能な豊かな地域社会づくりに貢献していきます



〈協同・組織運営分野〉

6. 国内外の多様な関係者・仲間との連携・参画につとめます

